

神戸学生青年センター／青丘文庫研究会の飛田です。涼しくなっただけでしたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。大きな台風が近づいています。被害のないことを祈っています。

10月の研究会のご案内です。BCCでお送りしています。

●青丘文庫研究会のご案内●

■第404回在日朝鮮人史運動史研究会関西部会

10月13日（日）午後2時～3時半、

キムソニア「母国修学制度のリアリティ：2010年度修了生の生活史から」

■第321回朝鮮近現代史研究会、

10月13日（日）午後3時半～5時

姜健栄「現在の北朝鮮文化遺産（平壤と開城）と離散家族」

※会場 青丘文庫（神戸市立中央図書館内、TEL 078-371-3351、新館3階で身分を証明するものだして入館証を受け取り4階会議室にお越しください。）

【今後の研究会の予定】

●11月10日（日） 神戸映画資料館で映画上映等、以下予定、①「民族の絶叫」8分「66年ぶり高架下で発見された建青のポスター」仮題 約10分（撮影・編集：金稔万）飛田雄一のトーク15分～20分②

※神戸発掘映画祭2019の朝鮮映像特集の中から1本（15分～20分）水野直樹のトーク15分～20分休憩：

10分③「大都会の海女」1965／30分 康浩朗さんのトーク15分～20分 休憩：10分④「龍王宮の記憶」

（龍王宮プロジェクト製作版）45分（撮影・編集：金稔万）

●12月8日（日） 在日（梶居佳広）、近現代史（山根俊郎）

<2020年>

●1月12日（日）在日（安岡健一）、近現代史（白石正明、「漢学者・草場船山と東アジアの人々との交遊—『草場船山日記』に見る明治10年代を中心に—」）

●2月9日（日）在日（未定）、近現代史（未定）

【月報の巻頭エッセイの予定】11月号以降の原稿です。締め切りは20日です。

足立龍枝、石川亮太、鈴木常勝、梶居佳広、高野昭雄、李裕淑、砂上昌一、藤川正夫、張允植、松下佳弘、三宅洋介、金早雪、高希麗、伊地知紀子、川那辺康一、廣瀬陽一、高正子、斎藤正樹、土井浩嗣、上田文夫、中川慎二、塚崎昌之、宇野田尚哉、姜健栄、佐野通夫、三宅美千代、全淑美、太田修、藤永壮、水野直樹、河かおる、本岡拓哉、梁千賀子、山根俊郎、川瀬俊治、小野容照、樋口大祐、梶居佳広、高木伸夫、長志珠絵、藤井幸之助、黒川伊織、吉川絢子、李月順、高祐二、李景ミン、青野正明、呉仁済、勝村誠、松田利彦、飛田雄一

（思いつくままにリストアップしました。前倒しで原稿を書いてくださってもOKです。）

その他のご案内

(1) 古川泰龍の足跡を辿る講演と展示

アルベルト・シュバイツァー博士ご遺髪拝受50年記念

「冤罪はいまも・・・私はわらじがぬがれない」

<http://ksyc.jp/seminar/sonota20191019-20/>

と き：2019年10月19日（土）～20日（日） 入場無料

19日 13時～18時 展示解説：随時

講演（19日のみ）13時半～15時（古川龍樹 シュバイツァー寺）

20日 10時～18時 展示解説：随時

ところ：神戸学生青年センター 神戸市灘区山田町3-1-1

（阪急六甲駅より北東へ徒歩3分）

主 催：カトリック社会活動神戸センター 連絡先：078-271-3248

後 援：（公財）神戸学生青年センター

(2) 神戸電鉄敷設工事朝鮮人犠牲者を追悼する集い

<http://ksyc.jp/kd/20191020syuukai.pdf>

日時：2019年10月20日（日）午後0時

会場：神戸電鉄朝鮮人労働者モニュメント前（神戸電鉄湊川駅より徒歩10分）（神戸市兵庫区会下山（えげやま）町1丁目、神戸市立夢野の丘小学校南を神戸電鉄に沿って西に200メートル。2つ目のガードを南にくぐると掲示板がある）※会場の分からない人は、11時30分、神戸電鉄湊川駅改札集合。※追悼集会終了後、タクシーに分乗して、事故現場のひとつ烏原（からすはら）貯水池公園で焼肉の会です。参加費は、一般3,000円、学生ノンアルコール2,000円。焼肉の会は、要申し込み。飛田、hida@ksyc.jp

(3) 高作先生と学ぶ会（講師：高作正博さん）

10月26日（土） 14：00～17：00

場 所：神戸学生青年センターホール

テーマ：公共施設における表現の自由

「表現の不自由展」を念頭に置いて

11月30日（土） 14：00～17：00

場 所：神戸学生青年センターホール

テーマ：憲法53条と臨時国会の召集義務

岡山・沖縄・東京で提訴された裁判がテーマ

12月21日（土） 14：00～17：00

場 所：神戸学生青年センターホール、 テーマ：未定

(4) 2019年秋・韓国語手話講座

講師：アンダンテ サンヨンさん

開催日：2019年 11/1、11/8、11/22 金曜日 全3回

開催時間：19時～20時半、参加費：5000円

※3名を下回った場合は開講しません（10/25締切） → 開講決定しました。お申込み・問い合わせ：
神戸学生青年センター

（5）土曜ティーサロン

第50回 2019年11月2日（土）15：00～16：00

「中国・四川省の歩き方～四川省・川劇・変面～」

江玉さん（「変面」継承者・六甲奨学基金奨学生）

第51回 2019年12月7日（土）15：00～16：00

「（仮）ドイツの歩き方」ソフィア・リベラさんとアナ・クリムスさん（神戸市立葺合高等学校留学生）

第52回 2020年2月1日（土）15：00～16：00

「（仮）トルクメニスタン・イラクの歩き方」

細野佑樹さん（会社員・写真家）

（6）神戸学生青年センター現代キリスト教セミナー

「オリンピックとカジノ万博は現代のバベルの塔か？

—科学技術とプロテスタンティズムの倫理—

<http://ksyc.jp/seminar/cs-20191114/>

講師：神戸大学教授 塚原東吾さん

日時：11月14日（木）午後6時30分

会場：神戸学生青年センター

TEL 078-851-2760（阪急六甲駅より北東へ徒歩3分）

参加費：600円（当日会場でお支払いください）

（7）神戸・南京をむすぶ会12月集会

宮内陽子さん出版記念講演会&パーティ

12月20日（金）講演会、午後6時30分～7時40分、

「南京、そして日本—神戸・南京をむすぶ会の23年」（仮題）、講師：宮内陽子さん、会場：神戸学生青年セン

＜パーティ＞時間：午後8時～、会場：びーあん（阪急六甲北東1分、ビル2階）、参加費：お酒飲む人4000円、飲まない人3000円（本代別）※パーティは出欠のお返事をよろしくお願いします。FAX 078-821-5878 学生センター、e-mail hida@ksyc.jp 飛田）